

麻生区区民会議 第1回環境・緑化部会 議事要旨

1 開催日時 平成22年11月12日(金) 午前10時00分～12時00分

2 開催場所 麻生区役所第4会議室

3 出席者 [委員]

天野委員、飯塚委員、大高委員、梶委員、勝田委員、金光委員、
高瀬委員、東川委員、福田委員、山崎委員

[事務局]

安生企画課長、阿部企画課担当係長

4 傍聴者 1人

5 議事

(1) 正副部会長の選出について

【説明事項】

- ・事務局より、環境・緑化部会正副部会長の業務などを説明

【決定事項】

- ・環境・緑化部会部会長＝福田委員、環境・緑化部会副部会長＝勝田委員に決定

(2) 調査審議課題の選定等について

ア 調査審議課題の選定方法の検討

【主な意見】

- ・市が平成23年に改訂予定の「環境基本計画」に委員が挙げた課題が網羅されているので、まずはそれを勉強したほうがよいのでは。市と同じことを実施したり、別の方向性になってしまう恐れがある。
- ・第3期実行計画のタウンミーティングで環境に関する質問があった。区民が出した課題を検討してもよいのでは。
- ・「環境基本計画」には具体的に実施することは示されていない。区民の参加や町会の協力を得て、いかに無関心の大多数をまきこむかを考えないと大きく広がらない。
- ・委員の挙げた課題をもとに具体的にどうやるかを検討してはどうか。テーマが絞られてから市の取組とすりあわせていけばよい。

イ 各委員から調査審議課題の趣旨説明

【各委員の趣旨】

- ・公園や近隣などの清掃を通じた緑の保全
- ・市が所有する緑地の保全と農地の保全
- ・緑地の保全と里山ボランティアなど独自の制度づくり
- ・エコを取り入れた公園の管理と黒川に実験農場ができる明治大学などとの連携

- ・区民や町会などが広く参加し、行政の協力を得て大きなネットワークをつくるための仕組みづくりと環境家計簿の取組への協力
- ・第2期区民会議で取り組んだ「エコのまち麻生」の推進と生ごみリサイクル相談会やダンボールコンポストなどの取組の発展
- ・太陽光を利用した機器の製作・普及
- ・農地や里山の保全と「エコのまち麻生」の推進

【その他意見】

- ・農地が多い町会やマンションのみの町会など多様であるため、全ての町会の協力は難しい。
- ・農地や緑地保全といっても、農家にも色々な事情があって大変であり、町会に相談も多い。
- ・緑を残すことばかりではなく、農家のことも考える必要がある。
- ・緑地や里山の保全は、ボランティアではなく行政が実施すればよいという町会もある。
- ・区民会議でよい取組を考えても、誰が行うのか考える必要がある。少ない団体で取り組んでも、区民にはどこでどのように活用されているのか分からない。
- ・道路などの清掃に参加してくれる人がいないなど町会も大変である。
- ・公園の維持管理を行っている公園管理運営協議会や愛護会は、手伝ってくれる人が欲しいという要望がある。逆にボランティアを行ってもよい区民もいるので、そのマッチングを考えてはどうか。
- ・町会ではなく区民全体で考えていく問題である。

【確認事項】

- ・次回の部会で具体的な選定作業を行う。

(3) その他

ア (仮称)「エコのまち麻生」啓発用パンフレットについて

- ・第2期区民会議で作成した「麻生区エコカルテ」を活用して啓発用パンフレットを作成する。具体的な検討は次回の部会で行う。

イ 次回の部会開催について

- ・平成22年11月29日(月)午後2時から、区役所会議室にて開催